

たかいし学校創生基本構想策定支援業務委託仕様書

1. 件名

たかいし学校創生基本構想策定支援業務委託

2. 目的

本市ではこれまでも、「たかいし教育ビジョン」等を通じて、未来を生きる子どもたちにどのような教育を提供すべきか、その理念や学校のあるべき姿、学校運営や組織づくりの在り方について示してきた。

しかしながら、社会の変化はより一層加速し、社会で働く内容や環境、そして働き方も日々変わり続けている。こうした不確実で困難な時代を生き抜く本市の子どもたちには、高い志や意欲を持ち、他者と協働しながら未来を切り拓く資質・能力がより一層求められている。

市教育委員会としては、今後の子どもたちの学びをどのように保障し、どのような学習環境を提供すべきかを改めて見つめ直し、新たな教育の方向性を示す必要がある。

加えて、学校施設等についても、築50年以上を経過した建物が全体の7割超を占めており、老朽化が深刻な課題となっている。このため、将来の児童生徒数の推移等を踏まえたうえで、計画的な改修・改築を進めることも求められている。

本業務では、本市の小中学校を取り巻く現状や課題、児童生徒数や学級数の将来推計、学校・施設の課題等について調査・分析・整理を行い、本市独自の先進的な教育施策を打ち出すとともに、子どもたちに質の高い学習機会と望ましい学習環境を提供するための指針として、「たかいし学校創生基本構想」を策定することを目的とする。

3. 業務内容

【令和7年度】

(1) いろいろな観点からの実態・課題の把握

以下に掲げる項目について、現状と課題を整理する。

① 学校を取り巻く現状と課題

上位・関連計画の整理や人口・地域状況等の把握、学校に係る全体コストの把握等を基に、学校を取り巻く現状と課題を明確化する。

② 学校教育及び施設・運営に関する共通課題の整理

本市の子どもたちに対して質の高い学習機会を提供し、望ましい学習環境を実現していくための基礎資料とすることを目的として、学力向上（個別最適な学びと協働的な学びの推進、小学校における教科担任制の推進、英語教育の取組等）、アナログとデジタルの特性を生かした授業及び家庭学習の効果的な融合のあり方、特別支援教育の体制とその課題、生徒指導及び不登校児童生徒への支援、コミュニティ・スクールの実施状況と今後の方向性、学校給食における運営上の課題、学校プールの老朽化への対応等の他、関連する事項についても整理し、現状と課題を明確化する。

③ 学校施設の状況整理

高石市学校施設等個別施設計画を基に学校施設の実態把握（整備状況、劣化状況、整備レベル、更新費用等）を行うとともに、個別施設計画策定以降の改修履歴等の状況についてもあわせて整理し、必要に応じて現地確認を実施するなど、実態・課題を明確化する。

④ 教育施策先進地域の情報収集

教育施策において先進的な取組を行っている自治体や地域の事例を調査・分析し、将来ビジョンに活かすための知見や方策を収集する。

⑤ 児童生徒数・学級数の将来推計

本市全体、地域別（学校区別）、学校別の児童生徒数及び学級数の詳細な将来推計を 20～40 年程度実施する（推計期間は協議により決定）。推計にあたっては、開発予定なども加味した推計とすること。さらに、推計結果に基づき、実態・課題を明確化する。

⑥ 通学区域の調査・検討

小学校区・中学校区の状況、学校区の整合性等を整理するとともに、学校配置と児童分布等の検証、通学路の危険箇所、最も遠い児童等の把握等を行い、GIS 等で可視化のうえ通学路・通学区域の状況について実態・課題を明確化する。

（2）児童生徒、教職員、保護者等へのアンケートの実施

小中学校の質の高い学習機会の提供及び望ましい学習環境等について、学校関係者等へアンケートを実施する。設問内容の検討、提案、アンケート用紙の作成及びアンケート結果の集計、グラフ化、分析等を実施する。

※アンケートは WEB フォームの実施を想定している。

※用紙の印刷、配布・回収は含まない。

（3）実態・課題のまとめ、改善の方向性の検討

（1）（2）を基に、実態・課題をまとめ、質の高い学習機会の提供及び望ましい学習環境に向けた改善の方向性を検討する。

（4）打合せ協議

業務着手時、中間 3 回、業務完了時の 5 回を原則とし、必要に応じて実施する。打合せは対面打合せのほか、WEB 会議でも可能とする。

【令和 8 年度】

（5）将来ビジョン等を踏まえた「たかいし学校創生基本構想」の作成

これまでの検討内容を踏まえ、将来ビジョンを核とした「たかいし学校創生基本構想」を作成する。また、本市独自の先進的な教育施策、質の高い学習機会の提供及び望ましい学習環境についてわかりやすく伝わるよう見える化（動画、イメージパース、模型、イラスト等の作成）を行う。

（6）将来ビジョンに基づくコストシミュレーション

将来ビジョンに基づき、学校に係るコストについて複数パターンのシミュレーションを実施する。

（7）その他の対応策等の検討

学校教育に関連する対応策について検討し、将来ビジョンと連動した実施可能な改善策等を検討する。

（8）検討委員会の運営支援

検討委員会（6 回程度）の運営支援として、委員会内容検討、資料作成、議事録作

成等を行う。

(9) 市民説明会の運営支援

市民説明会（6回程度）の運営支援として、説明会内容検討、資料作成、議事録作成等を行う。

(10) パブリックコメント実施支援

「たかいし学校創生基本構想（案）」に対するパブリックコメントを実施するための必要な資料作成及び意見とりまとめ等の対応を支援する。

(11) 打合せ協議

業務着手時、中間3回、業務完了時の5回を原則とし、必要に応じて実施する。打合せは対面打合せのほか、WEB会議でも可能とする。

4. 成果品

【令和7年度】

- (1) 現状・課題整理報告書
- (2) 教育施策先進地域事例報告書
- (3) アンケート集計・分析報告書（図表・クロス集計含む）
- (4) 教育課題分析・改善検討資料
- (5) 会議資料・議事録一式

※用紙サイズやページ数等の詳細については、別途協議のうえ決定する。

※上記の成果品として、簡易製本3部、電子データ（CD等）1部

【令和8年度】

- (1) たかいし学校創生基本構想（本編）
- (2) たかいし学校創生基本構想（概要版）
- (3) 本市独自の先進的な教育施策、質の高い学習機会及び環境の見える化資料（動画、イメージパース、模型、イラスト等）
- (4) コストシミュレーション報告書（複数案、図表含む）
- (5) 将来ビジョンと連動した改善策提案書
- (6) パブリックコメント整理資料（意見一覧、集計）
- (7) 検討委員会資料・議事録一式
- (8) 市民説明会資料・議事録一式
- (9) 会議資料・議事録一式

※用紙サイズやページ数等の詳細については、別途協議のうえ決定する。

※上記の成果品として、簡易製本3部、電子データ（CD等）1部

5. 契約期間

契約締結日から令和9年3月31日まで